（様式1）

| 学校番号 | 83 | 学校名 | 県立古河第一高等学校　定時制 |
|---|---|---|---|

# 令和8年度道徳教育全体計画

## 諸法規

・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法
・学習指導要領

## 校訓

高潔至誠、質実剛健、協同自治

## 学校の教育目標

・学力の向上と学業の継続　・生徒指導の徹底
・健康管理と体力増進　・開かれた学校づくりの推進
・働き方改革の徹底

## 生徒の実態

・落ち着いて授業を受けることができる。
・生徒の学校生活に変化が見られたときは、速やかに生徒の雇用者や家庭と連絡をとり、対応する。
・成績不振者に対しては補習や面談等を実施し、基礎基本の定着を図る。

## 保護者の願い

・頭髪服装に関する指導の徹底
・進路実現
・安全で楽しい学校生活

## 道徳教育重点目標

・基本的生活習慣を確立させ、節度を守り節制に心がけ、心身の調和のある生活の実現に努める。
・他の人々の立場を尊重し、感謝と思いやりのある心をもって接する。
・生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する。
・父母、祖父母等に尊敬と感謝の念を深め、家族の一員としての自覚と責任をもってより充実した家庭生活を築く。

## 地域の実態

・卒業生も多く近在しており、定通振興会も組織され、学校行事には協力的である。

## 各教科・科目

| | |
|---|---|
| 国語 | 読書や文学教材の学習を通して、人間の生き方や心の機微についての考え方、感じ方を深める。 |
| 地歴 | 我が国及び世界の歴史や地域の特色などの理解を深め、社会の一員として必要な自覚と資質を養う。 |
| 数学 | 数量・図形などに関する基礎や原理を理解し、数学的な表現や処理の方法を習得する。 |
| 理科 | 自然現象への理解を深めることで生命尊重の意識を醸成し、自然保護・環境保護に対する関心を深める。 |
| 保体 | 健康・安全や運動についての理解と実践を通して、生涯にわたり運動に親しむ態度を育てる。 |
| 芸術 | 作品の製作や鑑賞を通して、生涯にわたり芸術を愛する心情を育て、豊かな情操を養う。 |
| 外国語 | 英語の学習を通して、国際理解、国際協力、国際貢献について学ぶ。 |
| 家庭 | 人間の健全な発達と生活の営みを総合的にとらえ、生活に必要な知識と技術の習得に努める。 |
| 情報 | 人間の健全な発達と生活の営みを総合的にとらえ、生活に必要な知識と技術の習得に努める。 |
| 総合的な探究の時間 | 探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方・生き方を考えながら、よりよく課題を発見していくための資質・能力を育成する。 |
| 専門 | ビジネスマナーなどを通して、社会規範意識の向上に努める。 |

## 特別活動

### ホームルーム活動

①学校行事
　レクリエーション、クラスマッチ、定通体育大会、離別式など生徒主体の行事を通して、自己の役割の自覚と、責任を果たす事を学ぶ。また、体験活動（奉仕作業など）を通して、社会人として必要な規範意識の醸成に努める。
②学級活動
　自己の役割を認識し、責任を持って問題解決ができるような、健全な生活態度の育成に努める。
③生徒会活動
　生徒一人一人が生徒会の構成員であることを自覚し、生徒が自発的により良い集団生活・社会生活を築こうとする態度を育成する。

## 公民科

### 公共

・課題の解決に向け、その手掛かりとなる考え方を模索し、事実を基に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
・課題を主体的に解決しようとする態度を養い、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される現代社会に生きる人間としての在り方・生き方についての自覚と、国民主権を担う公民として自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さを自覚する。

## 生徒支援

・遅刻者には、遅刻カードを記入させながら遅刻の理由等を共感しながら聴取する。
・頭髪を染めた生徒は、元来の頭髪の色になるまで継続して指導する。
・服装の乱れがないように、授業毎に生徒の様子を注視し、声かけを実践する。
・面談などの生徒とのコミュニケーションを密にし、積極的な生徒支援に努める。

## 家庭との連携

・三者面談を計画するが、PTA総会・学級懇談会にも欠席する保護者が多く、面接することができない場合が多いことから、生徒本人とのコミュニケーションを密にするよう努めてる。特に就労もせず、家にいる生徒には特に配慮している。なお、必要度に応じ、家庭訪問等も計画実施している。

## 地域社会との連携

・学校周辺の清掃奉仕活動を実施している。
・11月の教育月間に「教育の日」を設定し、「道徳」や他の授業を公開し、保護者・定通振興会・中学校の先生方に来校して頂き、地域社会に学校の様子を公開する。
・配慮を要する生徒の家庭や、中学校・就労先との連絡を密にし、卒業まで頑張ることができる生徒の育成を支援する。